令　和　４　年

市 議 会 ３ 月 定 例 会 議 案

（追　加　分）

知　　立　　市

令和４年市議会３月定例会議案（追加分）

所　管	番　　号	案　　件
財　務	議案第３８号	知立市公共施設等総合管理計画の一部変更について
	議案第３９号	令和３年度知立市一般会計補正予算（第１４号）
	議案第４０号	令和４年度知立市一般会計補正予算（第１号）

議案第３８号

知立市公共施設等総合管理計画の一部変更について

知立市公共施設等総合管理計画の一部を次のとおり変更するため、知立市議会の議決すべき事件を定める条例（平成２５年知立市条例第２９号）第２条の規定に基づき議会の議決を求める。

令和４年２月２８日提出

知立市長　林　　郁　夫

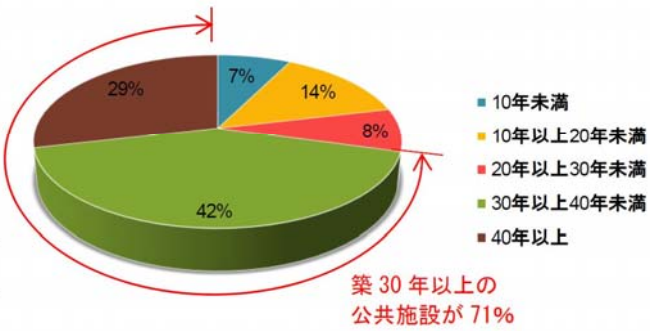
知立市公共施設等総合管理計画の一部を次のように変更する。

第１章１(1)エ図表１－４を次のように改める。

図表１－４　公共施設の経過年数の割合（延床面積ベース）経過年数による公共施設の延床面積

経過年数	延床面積	構成比率
10年未満	11,671.13㎡	7%
10年以上20年未満	21,704.28㎡	14%
20年以上30年未満	12,611.65㎡	8%
30年以上40年未満	65,861.37㎡	42%
40年以上	44,885.38㎡	29%
合計	156,733.81㎡	100%

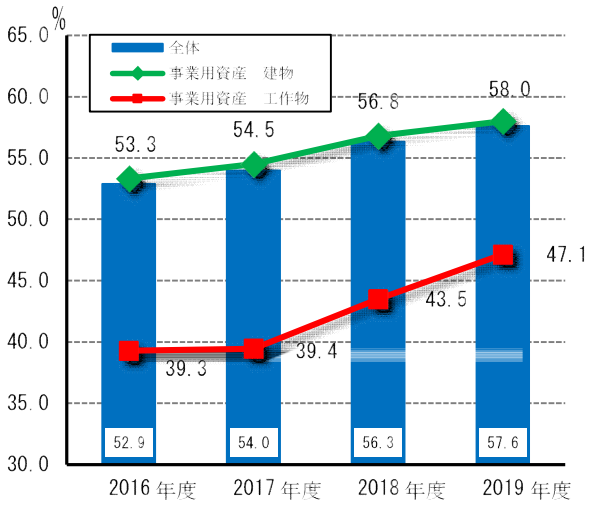
（注）市有公共施設以外の借用部分（454.65㎡分）は除く。



第１章１(1)エ図表１－５を次のように改める。

図表１－５　有形固定資産減価償却率の推移

区分＼年度	2016	2017	2018	2019
事業用資産　建物	53.3	54.5	56.8	58.0
事業用資産　工作物	39.3	39.4	43.5	47.1
全体	52.9	54.0	56.3	57.6



（注）　有形固定資産減価償却率とは、耐用年数に対して資産取得からどの程度経過しているかを表す。市が保有する施設等の経年の程度を把握することができ、割合が大きいほど老朽化が進んでいると言える。
固定資産台帳に記載されている一般会計に区分される建物及び工作物を対象として算出。

資料：知立市貸借対照表、地方公会計（固定資産台帳）より作成。

第２章６公共施設の表に次のように加える。

⑧ユニバーサルデザイン化の推進
【計画的な推進】 年齢、性別、国籍の違いや、障がいの有無などを問わず、誰もが生活しやすいまちをめざし、公共施設の整備や改修改善の際には、知立市ユニバーサルデザイン基本計画に基づいた整備と点検・修繕を行います。

第２章６インフラ資産の表に次のように加える。

⑧ユニバーサルデザイン化の推進
【計画的な推進】 年齢、性別、国籍の違いや、障がいの有無などを問わず、誰もが生活しやすいまちをめざし、歩行空間などの整備や改修改善の際には、知立市ユニバーサルデザイン基本計画に基づいた整備と点検・修繕を行います。

提案理由

この案を提出するのは、知立市公共施設等総合管理計画の一部を変更するため必要があるからである。